

2020年度を迎えて

新型コロナウイルスが世界的流行となり、パンデミックと宣言されました。いろいろな面で暗い影を落としていますが、この危機を乗り切るべく感染対策委員会を中心に対策を立てています。今年度は新センターの建築に向けて具体的に進めていく年にしたいと思っています。2月には建築計画を私たちの立場に立って専門的なチームで当たってくれるコンストラクションマネジメントの会社も決定しました。

まず1期目の工事として、入所している利用者のために病棟の全面新築に着手します。今年度は次の年度方針に沿って事業を進めていく所存です。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



院長 木実谷 哲史

2020年度の方針

療育を見つめ直し組織力の強化、経営の安定化を図る

- 1 自治体との連携強化と安定的な経常利益を確保する
- 2 病棟の虐待防止マネージャーの安定運営を行い、利用者様接遇の強化を行う
- 3 勤怠システム導入に合わせ、業務改善による働き方を見直し、19時までの退勤を目指す
- 4 変化する社会・医療・福祉情勢に組織で対応できる人材育成を行う
- 5 新センター建築計画の構築

2020年度

主な行事予定・就学状況

4月	新職員オリエンテーション
5月	第59回創立記念式 2病棟大遠足 (1班)
6月	7病棟大遠足 (1班) 3病棟大遠足 (西棟) センター防災訓練 島田療育センター集談会
7月	6病棟大遠足 (1班)
8月	成人を祝う会
9月	わいわい祭り
10月	7病棟大遠足 (2班) 2病棟大遠足 (2班) 3病棟大遠足 (東棟) 6病棟大遠足 (2班) 5病棟大遠足 (1班) 1病棟大遠足 (1班)

11月 5病棟大遠足 (2班)
還暦・古稀のお祝い
合同防災訓練
1病棟大遠足 (2班)
島田療育センター集談会

12月 クリスマス会 (入所・通所)

1月 デイケアセンター成人・新年を祝う会

3月 デイケアセンター卒園式

その他イベント予定

CAPP (4回実施)、各種音楽コンサート、多摩市障がい者美術作品展、各種講演会 (セブクローバー) …など

東京都立多摩桜の丘学園在籍数 (4月1日現在)

	本校	分教室	総数
小学部	0名	1名	9名
中学部	1名	4名	
高等部	1名	2名	

ボランティアを募集しています

島田療育センターではボランティアさんを「常時」募集しています。今年度はボランティア募集の内容を見直し、イベント、美容、活動協力、行事協力、物品制作、撮影、環境美化、事務作業補佐などボランティアを検討している方々がイメージしやすいように整理し、当センターのホームページに掲載しました。また、多摩ボランティアセンターにもお願いし、ホームページやボランティア広報等で当センターのボランティアを広めて頂いています。

私が担当になり早 1 年が経ちましたが、その間だけでも学生さんや地域で生活されている方々がご家庭で作成されたメッセージカードなどの作品を届けてくださったり、元々造園関係でお仕事をされていた方が、当センター周辺の植物を綺麗に、また治療的な剪定を下されるなど多くの方々活躍していただいています。病棟内で活動されている方も定期的にご協力して下さる為、受け入れる病棟もすぐに馴染みやすいようです。

最近 (3 月時点) は新型コロナウイルスの影響もあり、少し活動頻度が下がってしまうのは仕方のないことですが、状況が落ち着きましたら、改めて島田療育センターにいらしていただくと期待しています。

また日本全体では若い方の人口減に伴って、新たな働き手が不足している状況もあります。当センターも例外とは言えません。そのような中でボランティアさんは貴重な人材資源と感じています。

これからも沢山の方々当センターを知ってもらい、且つ様々な分野でご協力頂けたら幸いです。

(医療相談科主任 三枝 勲夫)



手洗いについて

新型コロナウイルスが世間を騒がせていますが、どんな感染症に対しても予防の基本は手洗いです。ただし、水でサッと流すだけで細菌やウイルスは落とせません。洗い残しがないように丁寧に洗う事が大切です。この機会に改めて正しい手洗いの確認をしてみてください。(編集委員 中野 智子)

衛生的手洗いのテクニック

手洗いの注意点

- 1 時計や指輪ははずしておく。
- 2 爪は短く切る。
- 3 使い捨てのペーパータオルを使う。
- 4 手は完全に乾燥させる。
- 5 水道栓の開閉は、キレイに洗った手で、手首、肘などで行う。
- 6 共同使用する布タオルは使用しない。

1



手のひらと手のひらを擦ります。

2



右手のひらで左手の甲を、左手のひらで右手の甲を擦ります。

3



指を組み合わせて、指の間を擦ります。

要チェック！
指の間は大丈夫？

4



反対の手のひらで、爪まで擦ります。

5



母指を反対の手のひらで包むように擦ります。

要チェック！
親指も忘れずに

6



指先は、手のひらの中央で円を描くように擦ります。

要チェック！
指先もしっかりと

手洗い後の注意点



手洗いの後、蛇口は素手で閉めず、ペーパータオルを使って閉めること。



ダストボックスのふたには直接手を触れずにゴミをすてること。

ST科講習会

食べる機能の発達について

去る2月7日(金)、パルテノン多摩学習室にてST講習会「食べる機能の発達～上手に食べられるために～」を開催しました。離乳食の進め方、偏食への対応などを中心とした内容で、お食事にお悩みのある保護者、関係者の方々がご聴講くださいました。10名弱と小規模な講習会ということもあり、講義中での質疑も積極的に促したところ、気兼ねなく分かりにくい点や普段

から疑問に思うことについてご発言いただけ、和やかな雰囲気の中で進行することができました。食べる機能とは生後発達してゆくため、月齢に縛られず、お子さん一人ひとりに合わせた対応が必要であること、そして焦らずお子さんの育ちを見守っていくことが大切であることを伝えられたのではないかと思います。



(言語聴覚士 藤本 淳平)

安全衛生委員会のご紹介

労働安全衛生法に基づき、島田療育センターでは安全衛生委員会を設置しています。委員会は各部署からの代表者、労働基準監督署に登録している産業医1名、衛生管理者2名で構成しています。この委員会では、労働者の危険又は健康障害を防止するための基本となる対策、労働災害防止の取り組みを行っています。年に1回のストレスチェックも行っています。また下部組織として「こころの相談窓口」「ハラスメント受付窓口」等も設置し、職員に窓口の担当を兼務してもらっています。「こころの相談窓口」は日頃のちょっとした悩みや、聞いて欲しい事を気軽に問い合わせ出来るように匿名での相談が可能です。「ハラスメント受付窓口」はハラ

スメントと思う事案に関して、最初に聞き取りをしてくれる受付となります。他にも2ヶ月に1回健康面、安全面のポスターを作成しセンター内に掲示をしています。他にも労災事例を分析し同じ事故が起こらない対策を講じ、安全を確保しています。

また職員の健康を考え、2年以上前から就業時間前のラジオ体操を推奨し、現在でも各部署工夫を凝らして続けてくれています。また衛生管理者2名によるセンター内巡視も行っています。



朝のラジオ体操の様子

職員の皆さんが安全に安心して働ける職場を目指していきます。(安全衛生委員 森久保 真由美)

医療安全講習会を開催しました

2019年度 第2回医療安全講習会は1月27日(月)、2月6日(木)は厚生棟、2月13日(木)、26(水)、27日(木)は3階研修室と計5回の開催でした。従来はビデオ放映だった補講も全てコヴィディエンジャパン株式会社の方が来訪し、「気管切開中の管理」というテーマで気管切開トラブルについて様々な事例をもとにお話くださいました。

(医療安全管理委員 中野 智子)



公益財団法人みずほ福祉助成財団からの助成により

介護リフトを設置しました

公益財団法人みずほ福祉助成財団から1,000,000円の助成金をいただき、1病棟に介護リフトが設置されました。利用者様をより安全に移送でき、職員の負担軽減にも寄与しています。ありがとうございます。



国士舘大学体育学部 介護等体験

今年度で介護等体験実習の受け入れは21年目になり、長きにわたる島田療育センターと国士舘大学の連携・協力の実績が、「月刊福祉」に掲載されました。今後も丁寧な受け入れを心がけていきます。5月から12月までの期間、毎週7名の学生さんが体験実習に入ります。体育学科：88名、武道学科：52名、スポーツ医科学科：7名という構成です。

(編集委員 高橋 節夫)



職場紹介 歯科診療科

外来棟の3階、エレベーター前の緩やかなスロープをのぼると、歯科診療科のお部屋があります。スタッフは、歯科医師3名、麻酔科医3名、歯科衛生士4名、受付事務1名の11名です。



歯科診療科では、病棟、外来利用者様の歯科診療(定期的な検診、治療、歯科に慣れる為のトレーニングなど)や麻酔下の治療、病棟での口腔ケア、歯磨き指導を行っています。歯科室では、日々利用者様の泣き顔、頑張る姿、通院を楽しみにしている方の笑顔やできた時のうれしそうなお顔など様々な表情に出会えます。最初は入室ができなかった方が、トレーニングを重ね、治療ができたときには、じーんとくることも…。そんな、涙あり、笑いあり、時に感動ありの歯科室でスタッフ一同皆様の来院を心よりお待ちしております。

(歯科診療科 浅田つかさ)

おしらせコーナー

第59回創立記念式

2020年5月1日(金)に創立記念式が行われます。当センターは、今年で創立59年を迎えます。



外来利用者・地域の方向けのご案内 (詳細・お申し込みはホームページをご参照ください)

ペアレントトレーニング (前期締切 4/28)

発達障害があるお子さんの行動を手助けする方法や、上手なほめ方、指示の仕方、困った行動への対応の仕方を学び、実践していただくご家族のための学習会です。



詳細はこちら

にこにこグループ体験会 (締切 4/10 17:00)

親子で楽しく遊びながら発達に対する理解を深めたり、よりよい育ちを促す関わりを専門職と一緒に探していくグループです。



詳細はこちら

G-トレーニング前期 (受付期間 4/20~5/22)

運動にまつわる困りごとを持つお子さんを対象に『体操教室』を実施しています。
対象：新小学1年生~3年生のお子さん



詳細はこちら



ひとこと

暖冬の今年、東京ではホワイトデーに雪が降り、桜の開花宣言が出ました。暖かくなった日差し、影の長さ、下草の緑、木々の芽吹き、こここで春の兆しを感じられます。島田の斜面が桜色に染まるまであとわずか、楽しみです♪



発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会 **島田療育センター**
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は
こちらから

島田療育センター



フォロー
ほっけ



フェイスブック

